

## 参考文献

- 1) 土石流危険渓流および土石流危険区域調査要領(案) (1999) : 平成 11 年 4 月 建設省河川局砂防部砂防課, p. 17
- 2) (社) 砂防学会 (1996) : 砂防設備の耐震設計に関する検討委員会報告、新砂防 Vol. 48, No. 6 (203), p. 37
- 3) 下田義文、水山高久、石川信隆、古川浩平 (1992) : 巨礫を受けるコンクリート製砂防ダム袖部の衝撃模型実験と被災例シミュレーション、土木学会論文集、No. 450, p. 131-140
- 4) 下田義文、鈴木真次、石川信隆、古川浩平 (1993) : 個別要素法によるコンクリート製砂防ダムの衝撃破壊シミュレーション解析、土木学会論文集、No. 480, p. 97-106
- 5) 渡辺正幸、水山高久、上原信司 (1977) : 土石流対策砂防施設に関する検討、新砂防 115 号, p. 40
- 6) 水山高久、小橋澄治、水野秀明 (1995) : 格子型ダムのピーク流砂量減少率に関する研究、砂防学会誌 (新砂防)、Vol. 47, No. 5, p. 8
- 7) 水山高久、上原信司 (1981) : 湾曲水路における土石流の挙動、土木技術資料 23-5, p. 243
- 8) 建設省河川局砂防部砂防課 (1988) : 緑の砂防ゾーン計画策定指針 (案)、p. 5
- 9) 瀬尾克美、水山高久、下東久巳 (1985) : 土石流衝撃力に対する緩衝材に関する実験及び解析報告書、土木研究所資料第 2169 号